

<報道関係各位>

2022年4月20日

ギリアド・サイエンシズ株式会社

ギリアド、HIV 感染症およびエイズの正しい理解を促す体験型ツール 「HIV/AIDS への思い込みを変える 頭でっかち解消ボックス」を開発

—4月22日～24日の「東京レインボープライド 2022」で初披露！—

ギリアド・サイエンシズ株式会社（以下「ギリアド」、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：ケネット・ブライスティング）は、HIV 感染症およびエイズ（以下「HIV/AIDS」）の啓発活動の一環として、HIV/AIDS に対する誤解を解消し、正しい情報を学ぶ体験型ツール「HIV/AIDS への思い込みを変える 頭でっかち解消ボックス」を開発しました。この体験型ツールは、2022年4月22日（金）～24日（日）に開催される「東京レインボープライド 2022」の当社ブースにて初披露します。



ギリアドでは、HIV/AIDS に関する正しい情報を提供することにより疾患に対する理解および適切な予防・検査・治療の促進を目指し、HIV/AIDS に対する誤解や思い込みと正しい情報を映像で解説する体験型ツールを開発しました。

本ツールのストーリーを監修いただいた、認定 NPO 法人 ぶれいす東京の生島嗣氏は次のようにコメントしています。「HIV/AIDS とともに生きる人たちは、現在、治療を継続することで、一般の方と変わらない日常生活を送ることができるようになりました。しかし

社会の理解は十分でなく、誤解やネガティブな思い込みがまだまだ根強く残っています。そのような思い込みを抱く人は、実は HIV/AIDS の当事者の中にも存在します。また、次世代を担う若い世代では、そもそも HIV/AIDS のことを詳しく知らない方も多い印象です。この動画を見ていただくことで、ストーリーの中で描かれているような誤解・思い込みを正しい理解へのアップデートにつなげていただきたいと思います」

「HIV/AIDS への思い込みを変える 頭でっかち解消ボックス」は、2022 年 4 月 22 日（金）～24 日（日）に開催される「東京レインボープライド 2022」での当社ブースにて初披露します。本ツールの体験を通して、来場された方々に HIV/AIDS に関する正しい情報の提供し、適切な予防・検査・治療の重要性を発信します。また、ストーリー映像は、本日より、当社ホームページに公開し、より広く啓発を行ってまいります。

「HIV/AIDS への思い込みを変える 頭でっかち解消ボックス」概要

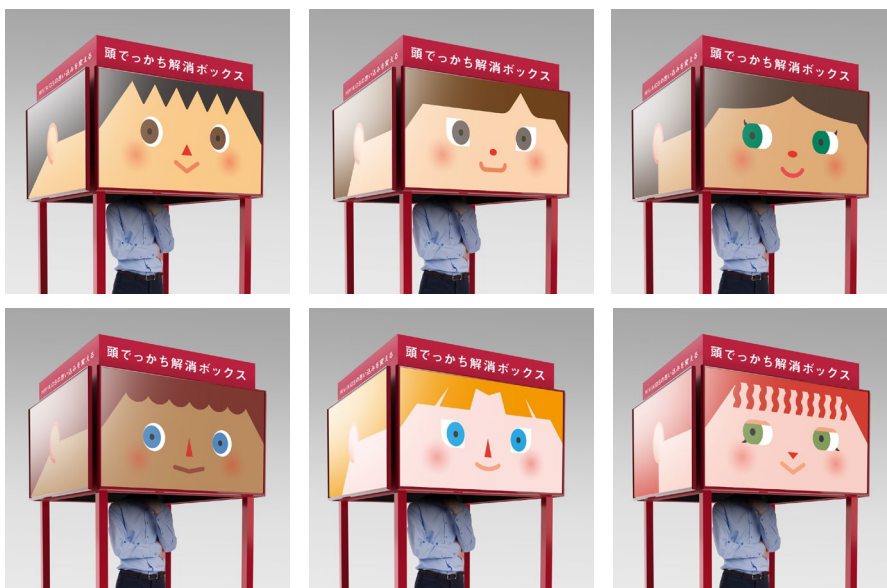
本ツールは、体験者がボックス内の指定の位置に立つと、センサーにより内側四方のモニターに自動的に映像が流れる仕様です。

本ツールの外側四方もモニターになっており、体験者が映像を視聴している間、外側のモニターには大きな顔のキャラクターが映し出され、体験者が誤解や思い込みを抱いている状態＝「頭でっかち」を表現しています。体験者が、約5分の映像を視聴し終わると、そのキャラクターの顔が人間大のサイズに縮小し、誤解や思い込みが解消されたことを表現しています。キャラクターは6種類あり、ランダムで表示され、本ツールを外から見る方もお楽しみいただけます。

■外観

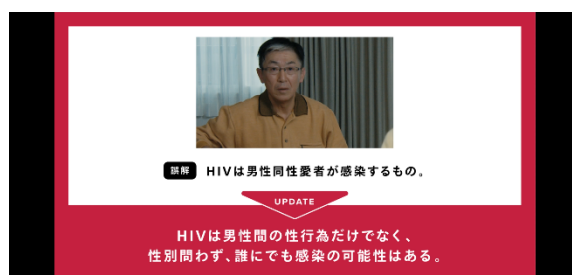


■頭でっかちのキャラクター



■ストーリー映像（5分28秒）

ストーリーは、HIVの検査で陽性と診断された主人公の一人称視点になっており、体験者が主人公になりきったような没入感を味わうことができます。恋人や家族に対して、自身がHIV陽性者であることを伝える中で誤解を受け、また自分自身も思い込みを抱いている様子が描かれています。ストーリーの後半では、友人の助言がきっかけで自身の思い込みが解消されるだけでなく、周囲にも正しい情報を伝えることで誤解を解消していきます。



■映像公開場所

当社ホームページ URL：<https://www.gilead.co.jp/>

■ギリアド・サイエンシズについて

ギリアド・サイエンシズは、すべての人々にとって、より健康な世界の実現を目指し、30年以上にわたり医療の革新を追求し、飛躍的な進歩を遂げてきたバイオ医薬品企業です。

当社は HIV、ウイルス性肝炎、がんなどの生命を脅かす疾患の予防と治療のため、革新的な医薬品の開発に取り組んでいます。カリフォルニア州フォスターシティに本社を置き、世界 35 カ国以上で事業を行っています。